

令和 5 年 度

当 初 予 算 案 等 説 明 資 料

	ページ
1 所 管 予 算 案	
(1) 総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(2) 重要施策の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(3) 一般会計予算案・・・・・・・・・・・・・・・・	19
(4) モーターボート競走事業会計予算案・・・・・・・・	47
2 条 例 案 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・	57
3 組 織 編 成 案・・・・・・・・・・・・・・・・	59

経 済 観 光 文 化 局

1 所管予算案

(1) 総括

① 一般会計

(単位:千円)

令和5年度予算額 (A)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
194,384,444	209,058,434	3,817,107	478,000	190,089,337	14,673,990

(単位:千円)

令和4年度予算額 (B)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
202,593,917	215,482,146	5,976,844	560,000	196,057,073	12,888,229

(差引増減)

(単位:千円)

差引増減 (A)－(B)					
歳入	歳出	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国県支出金	市債	その他	
△8,209,473	△6,423,712	△2,159,737	△82,000	△5,967,736	1,785,761

② モーターボート競走事業会計

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

区 分	令和5年度予算額(A)	令和4年度予算額(B)	差引増減(A)－(B)
収益的収入	84,116,160	78,827,697	5,288,463
収益的支出	79,911,041	74,173,446	5,737,595
差引	4,205,119	4,654,251	△449,132

イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

区 分	令和5年度予算額(A)	令和4年度予算額(B)	差引増減(A)－(B)
資本的収入	—	—	—
資本的支出	5,008,003	4,264,562	743,441
差引	△5,008,003	△4,264,562	△743,441

<参考> 所管予算(一般会計歳出)の年度別状況

(単位:千円、%)

年度	当初予算		
	市 一般会計 (A)	経済観光文化局 所管予算	
		歳出 (B)	構成比 (B)／(A)
令和5年度	1,049,756,000	209,058,434	19.9
令和4年度	1,041,010,000	215,482,146	20.7
令和3年度	1,054,544,000	269,634,010	25.6
令和2年度	887,458,000	90,054,907	10.1
令和元年度	866,640,000	92,554,419	10.7

(2) 重要施策の概要

() 内は前年度予算額
★は令和5年度からの新たな取組み

1 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進 200,581,287千円 (207,046,685千円)

中小企業の主体的な取組みを地域社会全体でバックアップし、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「第2次みんなで応援！中小企業元気都市プラン」に基づき、中小企業の更なる振興に取り組む。

① 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 192,890,838千円 (200,193,748千円)

ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化（商工費） 192,668,403千円

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を図るため、十分な融資枠を確保するとともに、厳しい経営環境を踏まえた融資制度の円滑な運用や、経営相談・助言等により事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みを支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
商工金融資金	188,659,000	本市経済の発展と地域住民の生活や雇用を支えるなど、重要な役割を担う中小企業の資金調達を支援し、経営を安定させるため、低利・固定による融資を実施	○中小企業者の資金需要に対応できる融資枠の確保（融資枠：4,550億円） ○経営改善サポート資金の創設 ○創業支援資金において経営者保証を不要とする取扱いを開始 ○経営改善借換資金の創設（令和5年1月実施）
金融対策	3,978,200	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより弾力的な保証をサポート 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・損失補償額：925,227千円	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより弾力的な保証をサポート
経営相談・診断助言事業	4,309	中小企業が抱える経営・金融等の課題に専門家が相談対応、専門家派遣による診断助言等 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・相談件数：5,341件 ・派遣実績：7社、17件	中小企業が抱える経営・金融等の課題に専門家が相談対応、専門家派遣による診断助言等

<参考>令和4年度予算を繰り越して実施予定

全市版プレミアム付商品券事業	793,979 ※繰越明許額	地域経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、福岡商工会議所等が実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な電子版プレミアム付商品券の発行を支援【第3弾】 ・発行総額：60億円	地域経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、福岡商工会議所等が実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な電子版プレミアム付商品券の発行を支援【第4弾】 ・発行総額：60億円
燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援	2,601,000 ※繰越明許額	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援

(商工費)

イ 販路拡大及び生産性向上の促進（商工費）

48,585 千円

中小企業の販路拡大及び生産性向上の促進を図るため、デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーや、ITツールの導入及び活用に向けた伴走型支援を実施することにより、中小企業のデジタル化を支援する。

また、中小企業の脱炭素化を促進するため、脱炭素の取組みが経営に与えるメリット等をテーマとしたセミナーや、脱炭素経営の実現に向けた支援に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
中小企業デジタル化サポート事業	15,065	オンラインを活用した販路拡大等について、導入及び活用に向けたセミナーや伴走型支援を実施 【4年度実績】 ・支援企業社数：20社	デジタル化の必要性や成功事例等をテーマとしたセミナーや導入及び活用に向けた伴走型支援を実施 【目標】 ・支援企業社数：50社程度
★中小企業における脱炭素経営サポート事業	8,020	(★新規事業)	脱炭素経営のメリット等をテーマとしたセミナーや実現に向けた支援を実施 【目標】 ・セミナー：2回（100社程度） ・伴走型支援社数：20社程度

ウ 人材確保・就労の支援（商工費）

74,812 千円

中小企業が生産性向上を図るため、経営者を対象にした経営セミナーや社員を対象にしたITスキル講座を実施し、生産性の向上を担う人材育成を支援する。

また、各区の就労相談窓口で、ミドル世代を含む求職者に対し個別相談による支援や求人開拓、職業紹介を行うとともに、採用ノウハウ向上に関するセミナーや、大学や経済団体等と連携しオンライン合同会社説明会を開催することにより、地場企業の人材確保と求職者の就労を支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
就労相談窓口事業 及び ミドル世代就職支援事業	52,654 <small>（うち ミドル世代 就職支援事業 12,540）</small>	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施 ○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・就職決定件数：299件 ・相談件数：2,607件 ・新規相談者数：312人	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制による寄り添い型の就労支援等を実施 ○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施 【目標】 ・就職決定件数：500件 （うちミドル世代：150件）
中小企業採用ノウハウ向上事業	4,551	経済団体や福岡都市圏の大学と連携し、オンライン合同会社説明会を実施 【4年度実績】 ・出展企業数：延べ111社 ・参加求職者数：延べ1,818人	中小企業採用担当者の採用ノウハウ向上のため、採用活動の業務効率化に資するセミナー、実践の場としてオンライン合同会社説明会を開催 【目標】 ・出展企業数：延べ64社 ・セミナー参加者数：延べ150人以上
生産性向上のための人材育成事業	12,810	経営者を対象とした経営セミナーや社員を対象としたITスキル講座を実施し、市内中小企業が生産性向上を担う人材を育成 【4年度実績】 ・セミナー参加申込者数：367人 ・講座参加者数：30人	経営者を対象とした経営セミナーや社員を対象としたITスキル講座を実施し、市内中小企業が生産性向上を担う人材を育成 【目標】 ・セミナー参加者数：延べ300人程度 ・講座参加者数：60人

エ 商店街の振興（商工費）

49,203 千円

商店街を担う人材を育成し、課題解決に向けたチャレンジを支援するほか、商店街が主体となり、自主的に取り組む集客力向上等のためのソフト事業全般を支援する。

また、商店街の新たな賑わいの創出や魅力向上を図るため、商店街の観光資源化や周辺の観光施設との連携等に取り組む商店街を支援する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
★商店街地域観光連携事業	22,040	(★新規事業)	商店街の新たな賑わいを創出するため、専門家等を派遣し、商店街の観光資源化や周辺の観光施設との連携に向けた計画策定、イベント実施等を支援
商店街チャレンジ応援プロジェクト	9,172	○商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催 【4年度実績】 ・人材育成事業参加者：15人 ○「食」をテーマとした魅力ある店舗の創出を支援 【4年度実績】 ・実施商店街数：2商店街	○商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催 【目標】 ・人材育成事業参加者：20人 ○商店街の課題解決に向けた企画の実施を支援
★商店街魅力向上支援事業	4,670	(★新規事業)	「がんばる商店街」の魅力向上に効果的な支援策につなげていくため、商店街の特色や課題の調査・分析を実施

<参考>令和4年度予算を繰り越して実施予定

商店街プレミアム付商品券事業	323,432 ※繰越明許額	経済活動を促進し、消費回復を図るため、商店街のプレミアム付商品券発行を支援	経済活動を促進し、消費回復を図るため、商店街のプレミアム付商品券発行を支援
----------------	-------------------	---------------------------------------	---------------------------------------

オ 伝統産業・技能の振興（商工費）

49,835 千円

博多織や博多人形など、福岡市の伝統工芸品を「はかた伝統工芸館」においてPRするほか、伝統産業の活性化のため、異分野・異業種等の技術を取り入れた新しい製品・サービスの開発を実施し、認知度向上を図るとともに、販路の拡大や後継者の育成の取組みを支援する。

また、小学生のものづくり体験講座、中高生を対象とした技能職体験等や、博多マイスターによる技能継承により、技能職の認知度の向上や後継者発掘に努め、技能の振興を図る。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
はかた伝統工芸館管理運営	27,754	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【4年度見込み】 ・来館者数：45,000人	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【目標】 ・来館者数：102,500人
★福岡伝統産業オープンイノベーション事業	4,582	(★新規事業)	○異分野・異業種の技術やアイデア等を取り入れた新しい製品・サービスの開発や展示会等での発表、新たな市場の開拓などを支援 ○後継者発掘につなげるため、工芸品をより深く知ってもらう機会を創出
技能振興支援事業	2,800	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生を対象にもものづくり体験を実施 【4年度実績】 ・小学生ものづくり体験講座 ：実施校数7校、児童人数541人	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生のものづくり体験講座や、中高生を対象とした技能職体験等を実施 【目標】 ・小学生及び中高生ものづくり体験講座実施人数：500人

(商工費)

② 多様で活力ある成長発展の促進

4,658,449千円
(4,357,174千円)

ア 創業及び第二創業並びに経営の革新（商工費）

468,980千円

官民共働型スタートアップ支援施設及びスタートアップカフェを相互連携して運営することにより、創業の裾野の拡大を図るとともに、大きく変化する社会ニーズを捉えながら、スタートアップ企業のグローバル化、スケールアップ等の高みを目指したさらなる成長や既存中小企業の第二創業を促進する。

また、国家戦略特区における規制改革や、スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略等の国の施策に、福岡市独自の施策をあわせ、政策パッケージとして、創業支援に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
スタートアップ支援施設事業	212,138	民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設の整備・運営 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・入居企業の資金調達額：約103億円	民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設を運営 【目標】 ・入居企業の資金調達額：40億円
スタートアップカフェの運営	62,302	スタートアップの裾野を広げ、様々なコミュニティの核となる場の提供 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・相談件数：2,583件	スタートアップの裾野を広げ、様々なコミュニティの核となる場の提供 【目標】 ・相談件数：2,800件/年
国家戦略特区推進に関する総合経費	18,945	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営
外国人の創業支援	12,727	外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ（在留資格取得の要件緩和）」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・スタートアップビザ申請人数：10人	外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ（在留資格取得の要件緩和）」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援 【目標】 ・スタートアップビザ申請人数：20人
スタートアップ拠点都市形成事業	30,871	国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援	国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援
外部人材によるIPO（新規上場）成長支援プログラム	9,158	新規上場を目指すスタートアップ企業へ経営課題の解決等について経験豊富なプロ人材の活用を支援 【4年度実績】 ・採択件数：5件	新規上場を目指すスタートアップ企業の経営に関する現状分析・課題抽出やその解決に向けた経験豊富なプロ人材の活用を支援
特定創業支援事業利用者への支援	23,057	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・支援件数：201件	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【目標】 ・支援件数：200件
★急成長を目指すスタートアップの成長支援	76,290	(★新規事業)	急成長を目指すスタートアップの輩出と既存スタートアップの更なる成長のため、事業創出・拡大や資金調達を支援 【目標】 ・起業支援プログラム参加：80名 ・成長支援プログラム参加：10社
★九州スタートアップコミュニティサミットの開催	6,000	(★新規事業)	九州全体のスタートアップの成長を促進するため、各地のスタートアップコミュニティが一堂に会するイベントを開催

(商工費)

イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進（商工費）

1,093,473 千円

エンジニアカフェを中心に国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通して経済成長や市民生活の向上を図るため、「エンジニアフレンドリーシティ福岡」の取組みを推進する。

また、研究開発、技術革新を促進するため、大学や研究機関の集積による豊富な人材と技術を活かし、産学連携交流センターを含む九大新町において、九州大学と連携した研究開発拠点の機能強化を図るとともに、先端科学技術分野の振興や企業のDX促進、グリーンイノベーションの推進に取り組む。

さらには、水素関連産業の振興を図るため、下水バイオガス水素ステーションの運営や新たなFCモビリティの導入、まちづくりへの水素実装など、「水素リーダー都市プロジェクト」の取組みを推進する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	97,157	エンジニアカフェの機能強化、人材育成プログラム及びイベントの実施 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・相談件数：419件 ・来場者数：13,825人	エンジニアカフェの運営、人材育成プログラム及びイベントの実施
九州先端科学技術研究所（ISIT）支援	260,797	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携を推進、グリーンイノベーション部門の設置	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携及びグリーンイノベーションの推進
福岡グリーンイノベーションチャレンジ	17,907	中小企業等によるカーボンニュートラルに資する製品開発等を支援	中小企業等によるカーボンニュートラルに資する製品開発等を支援 【目標】 ・支援数：5件
★DX推進エコシステム形成事業	10,598	(★新規事業)	共助型のDXコミュニティを形成、事例発表交流会やアドバイザー派遣等を実施し、中小企業のDXを推進 【目標】 ・新たにDXに取り組み始めた中小企業（ユーザー企業）：5件
九大新町における研究開発拠点の形成	341,889	共同研究・開発促進のため、産学連携交流センターを運営	産学連携交流センターの運営、大学の研究シーズを活用した事業化の支援
大学のまちづくり	5,559	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【4年度実績（4年12月末現在）】 ・ホームページアクセス数：164,128件/年	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【目標】 ・ホームページアクセス数：180,000件/年
水素リーダー都市プロジェクトの推進			
下水バイオガス水素ステーションの運営等	78,307	下水バイオガスによる水素ステーションの官民連携した商用化等を実施	下水バイオガスによる水素ステーションの運営等を実施
FCモビリティの導入等	81,020	大型FCモビリティやFCトラックの導入等を実施	大型FCモビリティを活用した水素普及に向けた取組みや、FC給食配送車の導入等を推進
★まちづくりへの水素実装	155,859	(★新規事業)	九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくりにおいて、水素供給パイプラインの整備等の取組みを推進

(商工費)

ウ 海外市場へのビジネス展開の促進（商工費）

73,508 千円

食関連産業やヘルスケア関連産業等の産業分野を中心に、地元経済団体等と連携し、オンラインも活用しながら、地場中小企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携促進を図るとともに、アジア経済交流センターにおいて、貿易実務やグローバル人材育成等の支援を行う。

また、姉妹都市との交流や国際貢献の取組みを通して築いた関係を活かしながら、企業の販路拡大や新たなビジネス創出につながる取組みを進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
アジアビジネス促進・支援事業	8,650	○地場企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通じて、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【3年度実績】 ・商談件数：538件	○地場企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通じて、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【目標】 ・商談件数：760件
アジア経済交流センター等事業	27,000	(公社)福岡貿易会において、オンライン等も活用しながら、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援	(公社)福岡貿易会において、オンライン等も活用しながら、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援
フードエキスポ九州	2,000	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通じて食産業の更なる成長を促進	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通じて食産業の更なる成長を促進
★ポストコロナ海外展開トライアル推進事業	7,709	(★新規事業)	越境ECやオンライン展示会等を活用した海外販路拡大に新たにチャレンジする市内中小企業等を支援
国際貢献・ビジネス展開事業	11,149	国際貢献・官民連携による海外ビジネス展開を支援 (令和5年度に総務企画局から移管)	官民連携によるODA案件受注など、地場企業の海外ビジネス展開を支援

エ クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出（商工費）

318,000 千円

ゲームや音楽、映像などクリエイティブ関連産業において、ビジネス拡大や人材育成等を支援するとともに、クリエイティブ・フェスタを開催し、福岡フィルムコミッションの活動等と合わせて「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成に取り組む。

また、「博多祇園山笠」や「博多松囃子」をはじめ、福岡・博多を代表するまつりの魅力を発信するとともに、屋台について、観光資源としての効用をさらに発揮していきけるよう、魅力向上に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取り組み	令和5年度の取組方針
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	87,381	○産学官で構成するクリエイティブ福岡推進協議会において、セミナー・交流会等による異業種交流の場を創出 ○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として開催	○クリエイティブ福岡推進協議会において、セミナー・交流会等を実施 ○福岡市の各事業や民間企業・団体等と連携し、「アジアンパーティ」を開催
クリエイティブ関連産業の振興	18,880	「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施 【実績（5年1月末現在）】 ・ゲーム関連企業数：36社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,326人	「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施 【目標】 ・ゲーム関連企業数：37社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,500人
eスポーツビジネス創出事業	1,000	「福岡eスポーツ協会」において、ゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施	「福岡eスポーツ協会」において、ゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施
音楽都市振興事業	14,778 〔うち 商工費 6,787〕	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施
フィルムコミッション事業	3,805	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通じて、地元映像産業の振興を図るとともに、支援作品を活用した地域の魅力・情報発信を実施	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通じて、地元映像産業の振興を図るとともに、支援作品を活用した地域の魅力・情報発信を実施
★メタバースを活用したクリエイティブ関連企業支援	5,000	(★新規事業)	市内企業の新たなビジネス機会の創出を図るため、今後幅広い活用や市場拡大が予想されるメタバースを活用したビジネススキームの構築を支援
祭り振興事業	92,181	博多どんたくや博多祇園山笠など本市の代表的な祭り行事の振興を図るため、各種支援事業を実施	博多どんたくや博多祇園山笠など本市の代表的な祭り行事の振興を図るため、各種支援事業を実施
祭り運営のデジタル化促進事業	2,214	効率的な祭り運営と観客の利便性向上を図るため、WEBシステムを開発し、令和4年博多どんたくで導入するとともに、導入後の効果検証等を実施	令和4年度の導入に伴う効果検証を受けて、今後の運用に向けた改修等を検討
屋台の魅力向上事業	3,744	屋台営業候補者公募、公募屋台営業者の更新審査、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施	公募屋台の営業開始に向けた支援や公募屋台営業者の更新審査、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施
★屋台プロモーション強化事業	12,566	(★新規事業)	屋台基本条例の制定10年のタイミングを捉え、屋台のプロモーションを実施

オ 企業立地及び産業集積の促進（商工費）

2,653,797 千円

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等のクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進する。

また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
企業立地促進制度の実施	2,633,539	立地交付金制度等を活用し、国内外からの企業立地を促進 【4年度実績（5年1月末現在）】 ・成長分野・本社機能の進出企業数：42社（うち外国企業等 8社）	雇用創出効果の高い大規模開発拠点・本社機能等を対象に誘致手法を強化し、拡充した立地交付金制度等を活用しながら、国内外からの企業立地を促進 【目標】 ・成長分野・本社機能の進出企業数：55社/年（うち外国企業等 17社）
重点分野の企業誘致推進事業	14,745	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・進出サポート等の展開 ○海外における投資誘致セミナーの開催 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信を実施	○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・進出サポート等の展開 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信等を実施

カ 国際金融機能の誘致（商工費）

50,691 千円

産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、外資系金融機関等を対象としたプロモーション、国際金融に特化したワンストップサポート窓口の運営や地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施し、国際金融機能の強化を図る。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
国際金融機能誘致推進事業	16,034	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う 「Global Finance Centre」の運営、フィンテック事業者等への成長支援事業を実施	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う 「Global Finance Centre」の運営、地場企業と海外投資家のマッチング事業等を実施
外資系金融機関等の誘致推進	34,657	海外の現地企業訪問や外資系金融機関等を対象としたプロモーション等を行うとともに、アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施	外資系金融機関等を対象としたプロモーション等を行うとともに、アンバサダーのネットワークを活用した誘致活動を実施

③ 観光・MICEの振興

3,032,000千円
(2,495,763千円)

ア 九州のゲートウェイ都市機能強化（観光費）

1,956,034千円

グローバル都市としてのゲートウェイ機能を高めるため、MICE施設の機能強化のほか、来訪者の利便性向上、回遊の円滑化等による都市機能の強化に取り組む。

また、付加価値の高い観光コンテンツの開発や、九州の自治体等と連携した観光プロモーション等を通して、福岡市への幅広い誘客と九州周遊観光を促進する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
観光・MICE施設をはじめとする都市機能強化			
国内を代表するMICE拠点の形成	800,491	MICE関連施設が一体的に配置された「オール・イン・ワン」の拠点形成を目指し、施設の計画・整備を実施	○マリンメッセ福岡において、パブリックアートの制作・設置によりおもてなし空間を創出 ○感染症対応などの視点を踏まえたMICE機能強化に向けた検討等を実施
MICE施設維持	819,522	長期修繕計画に基づく修繕等を実施	長期修繕計画に基づくマリンメッセ福岡A館の修繕等を計画的に実施
新たな誘客の開拓			
デジタルマーケティング回遊分析	14,111	来訪者の行動、興味関心等を分析・可視化し、観光関連事業者へ情報発信を実施	国内外来訪者の行動や属性、興味関心を分析・可視化し、観光関連事業者へ情報発信を実施
デジタルマーケティング情報発信	37,284	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、外国人のニーズにあわせた海外向け観光ホームページの構築や、効果的な情報発信を行うためのWeb広告を実施	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、国内外に向けたWebプロモーション等を実施
★高付加価値旅行の推進による誘客事業	39,083	(★新規事業)	寺社の特別拝観など付加価値の高い体験コンテンツの開発等により、インバウンドの誘客を促進
福岡型ワーケーション推進事業	34,726	ワーケーション推進に共働して取り組む事業者と連携した、長期滞在や来訪増に繋がるサービスの造成・情報発信等を実施	事業者と連携し、長期滞在を促進するコンテンツの拡充や、海外のリモートワーカーを対象としたプロモーションを実施
市発着の九州周遊観光の推進			
九州広域連携誘客事業	35,500	九州のゲートウェイ都市として、魅力ある観光コンテンツを有する九州の自治体等と連携し、市発着の広域周遊観光を推進	○世界マスターズ水泳選手権の開催にあわせ、開催都市の周遊を促進 ○インバウンドの本格的な回復に向け、九州の自治体等と連携し、福岡・九州のさらなる魅力発信と誘客を促進
修学旅行等による都市圏周遊の推進	58,262	都市圏の自治体等と連携し、福岡市内に宿泊する修学旅行やバスツアーの受入れ等に取り組み、都市圏を含む周遊観光を推進	都市圏の自治体等と連携し、福岡市内に宿泊する修学旅行の受入れ及び都市圏を含む周遊観光を推進

(観光費)

イ MICE都市としてのプレゼンス向上（観光費）

326,443 千円

「世界水泳選手権福岡大会・世界マスターズ水泳選手権九州大会」の開催に向けて、おもてなしや受入環境の充実に取り組むとともに、福岡市の強みであるMICEによる地域経済の活性化に向け、質の高いMICEに対する誘致活動や開催支援等に取り組み、都市としてのプレゼンス向上を図る。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
MICE誘致強化とビジネス機会の創出			
ポストコロナMICE誘致強化事業	49,231	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、インセンティブツアーの誘致強化等を実施	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、MICEの誘致強化等を実施
MICEワンストップ体制の運営	11,630	「Meeting Place Fukuoka」により、戦略的な誘致活動やセールス、MICEセミナーの開催等を実施	「Meeting Place Fukuoka」を中心とした戦略的な誘致活動や関係団体とのネットワーキング構築などを実施
ポストコロナMICE支援事業	41,895	MICEのハイブリッド開催や安全対策、SDGs達成に資する取組みに支援するとともに、大型展示会の誘致等を実施	ビジネス機会の創出につながる展示会やインセンティブツアーなどの誘致等を実施
MICEにおける受入環境の充実			
世界水泳にあわせた受入環境の充実	164,633	世界水泳選手権に向けて、おもてなし店舗（多様な食文化や多言語、キャッシュレスに対応）の拡充・強化に取り組むとともに、観光や食、安全安心な受入環境に関する情報を発信	○世界水泳選手権にあわせた伝統文化や観光の魅力を発信するイベントの開催 ○多様な食文化や多言語等にも対応したおもてなし店舗の拡充を実施
SDGsへの貢献と都市競争力の向上			
サステナブルツーリズム推進事業	24,288	CO2排出量の抑制や環境保全に資する旅行商品のモデル構築等を実施し、サステナブルツーリズムを推進	観光関連事業者向けに、環境に優しい移動手段や食の地産地消等のコンテンツ開発・導入に係るアドバイスやマッチング等を実施

(観光費)

ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進（観光費）

749,523 千円

自然や歴史、伝統文化など、これまで受け継がれてきた地域資源を観光資源に磨き上げ、地域の魅力向上や回遊促進を図るため、博多旧市街や福岡城・鴻臚館におけるコンテンツの創出や受入環境の整備、海辺を活かしたサステナブルな観光振興等に取り組み、来訪者の満足度を高めつつ、市民生活の向上を図る持続可能な観光を推進する。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取り組み	令和5年度の取組方針
地域資源等を活用した観光振興			
福岡城・鴻臚館における観光振興事業	40,852	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、夜間の園路照明設備などの受入環境を整備するとともに、民間事業者と連携した夜間のイベントを実施	○夜間も楽しめるよう福岡城内のライトアップの実証を実施 ○城郭の雰囲気を感じられる装飾や石垣の見どころを解説する案内板の設置等を実施
博多旧市街プロジェクト	89,414	寺社でのライトアップやアート作品展示と連携した博多旧市街フェスティバルの魅力向上に取り組むとともに、地下鉄等の交通事業者と連携したプロモーション強化を実施	世界水泳選手権に合わせたライトアップイベント等を開催するとともに、フォトスポットの造成等を実施
市街化調整区域における観光振興	232,018	○海辺を活かした観光振興事業 志賀島・北崎地区において、サイクルツーリズムの推進や滞在型コンテンツの拡充等に取り組むとともに、回遊を促進する立ち寄りスポットの検討を実施 ○市街化調整区域におけるグリーンツーリズムの推進（早良南部） 自然を活かした観光の魅力発信及び案内板等の受入環境整備を実施	○海辺を活かした観光振興事業 志賀島・北崎地区において、市営渡船と連携した集客促進やレンタサイクルの導入促進等に取り組むとともに、回遊を促進する立ち寄りスポットの整備・検討を実施 ○市街化調整区域におけるグリーンツーリズムの推進（早良南部） 自然を活かした観光の魅力発信及び案内板等の受入環境整備を実施
★都心部のリバーフロントを活かした賑わい創出事業	55,580	(★新規事業)	魅力的な水辺空間を創出するため、夜間の賑わいづくりに向けた春吉橋迂回路橋上広場での光と水のイベントや、水上での体験コンテンツの実証を実施
持続可能な観光産業の形成			
宿泊事業者受入環境充実の支援	43,855	宿泊事業者が取り組む受入環境の充実への支援や、生産性向上等に向けたセミナーを実施	宿泊事業者が取り組む受入環境の充実や、生産性向上等に向けた取組みへの支援を継続して実施
観光と市民生活の調和			
★観光地におけるマナー啓発・受入改善事業	8,866	(★新規事業)	インバウンドの本格的な回復に向けて、動画等を活用し、多言語に対応した効果的なマナー啓発を実施
まち歩き観光振興事業	6,966	観光案内ボランティアガイドの新規募集やガイド能力のスキルアップ（接遇・知識等）、新コース開発のほか、安全安心に配慮した案内業務を実施	観光案内ボランティアガイドのスキルアップ（接遇・知識等）、新コース開発、安全安心に配慮した案内業務やまち歩きを実施

(観光費)

2 文化芸術の振興と文化財の保存・活用

5,398,261 千円
(5,424,428 千円)

ア 文化芸術の振興（文化費）

2,621,074 千円

文化芸術を活かしたまちのにぎわいの創出や活性化、市民の文化芸術の鑑賞・体験機会や文化芸術活動者の育成・支援の充実を図るため、市民が身近にアートに触れる暮らしの推進やアーティストの成長支援を行う「Fukuoka Art Next」や、美術館等を拠点とした文化及び観光の振興等に取り組む。

また、文化施設の適切な管理運営等を行うとともに、建替え期を迎えた市民会館の機能を継承する拠点文化施設の整備に向けた取組みを進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
Fukuoka Art Next（アートのまちづくり推進事業）			
アートのある暮らしの推進、「FaN Week」の開催	50,337	「アートのある暮らし」の推進や、福岡美術館や福岡アジア美術館などを中心に、まちなかをアートで彩るアートイベント「FaN Week」を初開催	「アートのある暮らし」の推進や、「FaN Week」を拡充し開催
Artist Cafe Fukuoka	128,768	旧舞鶴中学校校舎を活用し、アーティストの成長・交流拠点「Artist Cafe Fukuoka」を開設、運営	大型作品の制作・展示に向けた体育館の改修や、アーティストの成長につながるプログラムの実施、アーティストと市民・企業が交流する機会の創出
アート発信拠点の検討	9,966	市民が気軽にアートに触れる場を検討	天神地区の公園などを活用したアート発信拠点の設置を検討
アートフェアアジア福岡の官民共同開催	6,000	アートフェアを開催し、海外ギャラリーの作品を展示	国内外ギャラリーの作品展示充実など、規模を拡大して実施
文化観光推進事業	76,826	美術館・アジア美術館・博物館を拠点とした文化観光の振興に向けた検討を実施	美術館等を拠点とした文化資源の魅力増進や回遊性向上を図るため、デジタル技術を活用した体験型展示等を実施
福岡市民芸術祭	4,900	10～12月に行われる市民による文化芸術の公演等を参加行事とし、一体的な広報やオープニングイベントを開催 【3年度実績】 ・参加行事数：86行事	10～12月に行われる市民による文化芸術の公演等を参加行事とし、一体的な広報やオープニングイベントを開催 【目標】 ・参加行事数：100行事
子ども文化芸術魅力発見事業	7,200	市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティストを派遣し、文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出 【3年度実績】 ・参加者数：5,051人	市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティストを派遣し、文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出 【目標】 ・参加者数：5,500人
文化芸術活動者等の活動支援	5,000	文化芸術振興財団にアーツカウンシルを設置し、文化芸術活動者等の活動経費の助成やアドバイザーによる助言、広報等の支援を実施 【3年度実績】 ・採択件数：16件	文化芸術活動者等の活動経費の助成やアドバイザーによる助言、広報等の支援を実施 【目標】 ・採択件数：20件
拠点文化施設整備事業（市民会館の再整備）	50,724	市民会館の機能を継承し、文化芸術振興の新たな拠点となる施設整備の推進	拠点文化施設の施設整備、開業準備業務を実施
文化施設の管理運営等	1,975,577	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施

(文化費)

イ 美術館・博物館の魅力及び機能の充実（文化費）

1,846,524 千円

美術館、アジア美術館、博物館において、所蔵品の充実や魅力ある展覧会を開催するとともに、子どもたちがアートや歴史文化に触れる機会の提供や、市内の大学、民間のミュージアムとの連携企画の実施、ミュージアム機能の充実等の取組みを進める。
また、博物館においては、リニューアルに向けた検討を進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
Fukuoka Art Next（アートのまちづくり推進事業）			
アーティスト・イン・レジデンス事業	24,416	国内外から招聘・受入したアーティストを支援し、博多旧市街で大規模な屋外展示等を実施 【4年度実績】 ・招聘者数：8組	招聘・受入支援を拡充するとともに、Artist Cafe Fukuoka内の体育館で大規模展示等を企画 【目標】 ・招聘者数：9組
福岡アートアワード	12,216	福岡市内で目覚ましい活動を行い、今後さらなる飛躍が期待できるアーティストに贈賞 【4年度実績】 ・応募者数：82人	アーティストに贈賞するとともに、受賞者によるトークイベント等を開催 【目標】 ・応募者数：100人
展覧会の開催			
美術館	35,012	○ミナ ペルホネン／皆川明 つづく ○tupera tuperaのかおてん。 ○国宝 鳥獣戯画と愛らしき日本の美術 ○藤野一友と岡上淑子 【4年度見込み】施設利用者数：43万人	○日本の巨大ロボット群像（仮題） ー巨大ロボットアニメ、そのデザインと映像表現 ○永遠の都ローマ展 【目標】施設利用者数：45万人
アジア美術館	11,160	○エモーショナル・アジア ○おいでよ！絵本ミュージアム2022 【4年度見込み】施設利用者数：42万人	○水のアジア（世界水泳選手権2023福岡大会連携企画） ○おいでよ！絵本ミュージアム2023 ○大シルクロード展 【目標】施設利用者数：44万人
博物館	26,811	○ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展 ○独眼竜 伊達政宗 【4年度見込み】施設利用者数：27万人	○驚異と怪異ー想像界の生きものたち ○黒田侯爵家の名品 【目標】施設利用者数：30万人
美術作品の収集強化	40,900	優れた美術作品を収集し、市民の鑑賞機会を提供	現代の多様な作品を収集することで、コレクションをアップデートし、市民の鑑賞機会の充実を図るとともに、アートの魅力を国内外に発信
★アジア美術館の魅力向上の検討	16,335	（★新規事業）	施設の劣化への対応や更なる集客向上に向け、展示内容や展示空間の見直しなど、魅力向上の方策について調査・検討を実施
子ども向け事業の推進	5,421	館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【4年度見込み】 （美術館） ・スクールプログラム、 どこでも美術館等 ：62回、7,132人 （アジア美術館） ・スクールプログラム ：29回、1,774人 （博物館） ・出前学習、みんなのミュージアム ：88回、7,761人	館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【目標】 （美術館） ・スクールプログラム、 ファミリーDAY、どこでも美術館等 ：65回、7,200人 （アジア美術館） ・スクールプログラム ：35回、2,500人 （博物館） ・出前学習、みんなのミュージアム ：110回、10,100人
博物館リニューアル推進事業	250,030	大規模改修にあわせ、展示機能や交流拠点機能の向上など、多様な視点を踏まえた基本計画（案）を策定	リニューアルの基本設計及び収蔵庫棟増築工事の設計を実施

（文化費）

ウ 文化財の保存・活用（文化費）

930,663 千円

福岡市の歴史資源や文化財を適正に保存・継承するとともに、市民や観光客等への積極的な魅力発信に取り組む。

また、観光・にぎわいの拠点として活用するため、鴻臚館・福岡城・元寇防塁等の史跡の整備推進や、歴史的建造物でのユニークベニューなど多様な活用に向けた支援に取り組む。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
文化財の保存・整備			
福岡城跡復元整備事業	186,055	潮見櫓復元のための石垣整備及び石垣の保存修理等の実施	潮見櫓の建物復元整備工事及び石垣の保存修理等の実施
鴻臚館整備・活用事業	45,158	鴻臚館跡展示館の露出展示や躯体等の改修を実施	歴史文化の発信、観光・MICEの拠点としての活用を目指し、鴻臚館東門や堀の一部の復元に向けた基本設計等を実施
史跡元寇防塁（箱崎地区）整備活用事業	3,178	箱崎地区で確認された元寇防塁を、令和元年度及び3年度に史跡として指定	箱崎地区元寇防塁の保存活用のため、整備案の検討を実施
文化財防災対策事業	8,051	文化財を対象にした防災マニュアルの策定に着手	文化財の防災マニュアルの策定・配布及び文化財データベースの整備による防災管理
文化財の活用			
文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業	52,562	市指定文化財である住吉神社能楽殿の機能拡充と魅力ある歴史資源として多様な活用を図るため、整備事業を支援	歴史的建造物としての価値を保ち、ユニークベニューなどの多様な活用ができるよう、施設整備への支援及びリニューアルオープンに向けた広報を実施
歴史文化の魅力発信	4,075 〔うち文化費 2,500〕	地域活性化や観光振興のため、地域の歴史資源や文化財を活用した多様な事業を実施	市民や観光客を対象とした伝統文化体験イベント、地域との共同事業等による歴史資源や文化財の魅力発信
埋蔵文化財公開活用推進事業	2,607	埋蔵文化財センターのホームページリニューアルに着手するとともに、重要文化財に指定された出土品のレプリカやデジタルコンテンツの製作などを実施し、活用を推進	埋蔵文化財センターのホームページをリニューアルし、アクセシビリティの向上やデジタルコンテンツを充実

3 ポートレース事業の推進

※一般会計繰出金 4,000,000 千円
(4,000,000 千円)

SGポートレースメモリアルなど年間192日のレースを開催するとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約932億円の売上を確保し、40億円を一般会計に繰り出す。

また、ポートレース場の施設を有効活用し、多くの市民の方々に楽しんでいただける場の提供と新規顧客の獲得を図っていくため、ポートレースパーク化の検討を進める。

<主な事業>

事業名	予算額 (千円)	事業内容	
		これまでの取組み	令和5年度の取組方針
売上見込み	93,247,000 <内訳> ・本市主催レース 73,144,000 ・開催事務受託レース 6,384,000 ・場外(受託)レース 13,719,000	○SG等グレードレースの開催 【実績】 ・4年度：GIグレイモントカップ ・3年度：PGIクイーンズクライマックス ・2年度：SGポートレースクラシック ・元年度：SGポートレースオールスター ○令和4年度開館日数 ・本場開催日数 192日 ・本場営業日数 229日	○主な開催レース SGポートレースメモリアル (令和5年8月22日～27日) GI福岡チャンピオンカップ (令和5年10月10日～15日) ○開館日数 ・本場開催日数 192日 ・本場営業日数 225日
ポートレースパーク化の推進	33,330	○前売投票所及び外向発売所の集約化に向けた調査検討 ○集約化後の前売専用駐車場等跡地におけるパーク化に向けた調査検討	ポートレースパーク化の実現に向けた具体的な検討
一般会計繰出金	4,000,000	繰出金は、こども育成施設や保健福祉施設、文教施設の整備など、市民生活の向上のために使用 【実績】 ・4年度：40億円(予定) ・3年度：35億円 ・2年度：20億円 ・元年度：20億円 ※4年度末累計見込：約2,946億円	【目標】 ・40億円(予定)

(3) 一般会計予算案

① 款項目別説明資料

ア 歳入

予算案 説明書 (その一) 掲載 ページ	款	項	目	令和5年度 予算額 (A)	令和4年度 予算額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
46	17. 分担金及び 負担金	1. 負担金	5. 経済観光文化費 負担金	29,111	29,111	—
53 ↳ 54	18. 使用料及び 手数料	1. 使用料	6. 経済観光文化 使用料	351,797	339,849	11,948
61 ↳ 62		2. 手数料	6. 経済観光文化 手数料	6,219	6,064	155
75 ↳ 76	19. 国庫支出金	2. 国庫補助金	6. 経済観光文化費 国庫補助金	340,076	1,070,851	△730,775
82			12. 緊急経済対策費 国庫補助金	954,016	1,270,589	△316,573
93	20. 県支出金	2. 県補助金	6. 経済観光文化費 県補助金	2,523,000	3,635,386	△1,112,386
97		3. 委託金	5. 経済観光文化費 委託金	15	18	△3

() 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明				
				千円	
0.0	1. 志賀島国民休暇村土地借上料に対する福岡県等負担金	29,111	(29,111)	観光
3.5	1. 姪浜買物広場占用料	1	(1)	商工
	2. 産学連携交流センター使用料	80,397	(79,193)	商工
	3. はかた伝統工芸館使用料	450	(450)	商工
	4. 市民会館使用料	84,623	(84,623)	文化
	5. 音楽・演劇練習場使用料	52,889	(52,889)	文化
	6. 博多座使用料	9,652	(9,652)	文化
	7. 経済観光文化施設使用料	32,267	(31,271)	商/観/文
	8. 美術館使用料	33,608	(29,888)	文化
	9. アジア美術館使用料	20,833	(17,521)	文化
	10. 博物館使用料	34,424	(32,692)	文化
	11. 赤煉瓦文化館使用料	1,669	(1,669)	文化
	12. 生の松原元寇防塁駐車場使用料	984	(—)	文化
2.6	1. 計量器検査等手数料	6,155	(5,946)	商工
	2. 美術館資料撮影等手数料	1	(7)	文化
	3. アジア美術館資料撮影等手数料	1	(2)	文化
	4. 博物館資料撮影等手数料	8	(58)	文化
	5. 図書資料複写手数料	53	(50)	文化
	6. 窓口相談業務従事証明書等手数料	1	(1)	商工
△ 68.2	1. 文化財保存事業費補助金	205,944	(975,496)	文化
	2. 文化芸術振興費補助金	44,142	(11,154)	文化
	3. デジタル田園都市国家構想交付金	60,585	(57,199)	商工
	4. 商工業振興費補助金	29,405	(18,073)	商工
	▲ 観光費補助金	—	(8,929)	観光
△ 24.9	1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	954,016	(1,270,589)	商工/観光
△ 30.6	1. 福岡県利子補給補助金	2,523,000	(3,635,386)	商工
△ 16.7	1. 福岡県教育委員会関係権限移譲事務交付金交付要綱に基づく委託金	15	(18)	文化

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
98	21. 財産収入	1. 財産運用収入	1. 財産貸付収入	116,102	42,675	73,427
98 ↳ 102			2. 利子及び配当金	7,003	6,051	952
102 ↳ 103		2. 財産売払収入	2. 物品売払収入	8,409	8,743	△334
105	22. 寄附金	1. 寄附金	6. 経済観光文化費 寄附金	275,035	238,438	36,597
110	23. 繰入金	14. 音楽産業振興 基金繰入金	1. 音楽産業振興 基金繰入金	4,000	3,500	500
		15. 観光振興基金 繰入金	1. 観光振興基金 繰入金	211,383	79,170	132,213

() 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明				
%					千円
172.1	1. 土地貸付収入 2. 建物等貸付収入	101,032 15,070	((27,605 15,070	商/観/文 商工/文化
15.7	1. 音楽産業振興基金利子収入 2. 観光振興基金利子収入 3. 福岡城整備基金利子収入 4. 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 5. 博多バスターミナル株式会社出資金配当金	128 2,066 1,009 1,400 2,400	(((((88 1,218 945 1,400 2,400	商工 観光 文化 商工 商工
△ 3.8	1. 物品売払収入	8,409	(8,743	文化
15.3	1. 音楽関連産業の振興に対する寄附金 2. 伝統産業の振興に対する寄附金 3. 祭りの振興に対する寄附金 4. 創業支援に対する寄附金 5. 研究開発事業化支援に対する寄附金 6. コンベンション事業に対する寄附金 7. 美術館事業に対する寄附金 8. アジア美術館事業に対する寄附金 9. 博物館事業に対する寄附金 10. 福岡城整備事業に対する寄附金 ▲ eスポーツ産業の振興に対する寄附金	5,862 1,620 2,166 3,990 60,000 170,000 2,320 820 3,257 25,000 -	(((((((((((1,280 350 452 100 - 170,000 266 260 730 25,000 40,000	商工 商工 商工 商工 商工 観光 文化 文化 文化 文化 文化 商工
14.3	1. 音楽産業振興事業の財源に充当するための基金受入金	4,000	(3,500	商工
167.0	1. 観光振興事業の財源に充当するための基金受入金	211,383	(79,170	観光

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ページ	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
113 ↳ 114	25. 諸収入	2. 保険料収入	1. 保険料収入	23,968	23,617	351
115		5. 預託金元利収入	3. 経済観光文化費 預託金元利収入	188,659,000	194,876,000	△6,217,000
118		10. 受託事業収入	5. 経済観光文化費 受託事業収入	311,824	297,163	14,661
121 ↳ 122		12. 雑入	7. 経済観光文化費 雑入	17,043	17,928	△885
123			13. その他の雑入	68,443	73,884	△5,441
123		▲ 納付金	▲ 納付金	—	14,880	△14,880
126	26. 市債	1. 市債	6. 経済観光文化債	478,000	560,000	△82,000
歳 入 合 計				194,384,444	202,593,917	△8,209,473

() 内は前年度予算額

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明				
					千円
%					
1.5	1. 雇用保険法に基づく保険料収入 2. 厚生年金保険法に基づく保険料収入	1,609 22,359	((953 22,664	商/観/文 商/観/文
△ 3.2	1. 商工金融資金元利収入	188,659,000	(194,876,000	商工
4.9	1. 埋蔵文化財発掘調査受託収入	311,824	(297,163	文化
△ 4.9	1. 向島ポンプ場施設管理費に対する下水道事業会計負担金 2. 美術館事業助成金 3. アジア美術館事業助成金	15,460 1,077 506	(((12,228 1,300 4,400	文化 文化 文化
△ 7.4	1. 金融対策 2. その他	53,000 15,443	((60,000 13,884	商工 商工/文化
皆減	▲ 健康保険法に基づく保険料収入	—	(14,880	商/観/文
△ 14.6	1. 商工業振興事業に充当する起債 2. 観光施設整備事業に充当する起債 3. 文化施設整備事業に充当する起債 4. 文化財保存整備事業に充当する起債	95,000 218,000 58,000 107,000	((((41,000 11,000 43,000 465,000	商工 観光 文化 文化
△ 4.1					

イ 歳出

予算案 説明書 (その一) 掲載 ページ	款	項	目	令和5年度 予算額 (A)	令和4年度 予算額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
326 ↳ 327	7. 経済観光文化費	1. 商工費	1. 商工総務費	1,107,836	1,045,287	62,549
328 ↳ 333			2. 商工業振興費	9,003,686	9,802,106	△798,420

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円
%		
6.0	1. 一般職職員給与費等 一般職職員121人(うち派遣職員7人) 2. その他の経費	1,106,244 (1,043,660) 1,592 (1,627)
△ 8.1	1. 一般職職員給与費等 一般職職員22人(うち会計年度任用職員22人)	81,595 (95,453)
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 314 厚生年金保険料収入 5,909	
	2. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進	4,231,838 (5,317,748)
	ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化	4,009,403 (4,948,401)
	・金融対策 3,978,200 ・中小企業サポートセンター管理運営費 24,029 ・経営相談・診断助言事業 4,309 ・経営支援施策普及事業 1,731 ・その他 1,134	
	イ 販路拡大及び生産性向上の促進	48,585 (100,688)
	・中小企業デジタル化サポート事業 15,065 ・小規模事業対策 12,400 ・中小企業における脱炭素経営サポート事業 8,020 ・福岡市トライアル優良商品認定事業 4,451 ・その他 8,649	
	ウ 人材確保・就労の支援	74,812 (72,714)
	・就労相談窓口事業 40,114 ・ミドル世代就職支援事業 12,540 ・生産性向上のための人材育成事業 12,810 ・中小企業採用ノウハウ向上事業 4,551 ・その他 4,797	
	エ 商店街の振興	49,203 (151,519)
	・商店街地域観光連携事業 22,040 ・商店街チャレンジ応援プロジェクト 9,172 ・商店街社会課題解決型補助金 6,055 ・商店街イベント事業補助金 5,030 ・商店街魅力向上支援事業 4,670 ・その他 2,236	
	オ 伝統産業・技能の振興	49,835 (44,426)
	・はかた伝統工芸館管理運営 27,754 ・伝統産業連携事業 7,349 ・博多織技能開発養成学校支援事業 5,000 ・福岡伝統産業オープンイノベーション事業 4,582 ・技能振興支援事業 2,800 ・その他 2,350	
	関連歳入 (18)使用料及び手数料 姪浜買物広場占用料 1 はかた伝統工芸館使用料 450 経済観光文化施設使用料 165 窓口相談業務従事証明書等手数料 1 (19)国庫支出金 商工業振興費補助金 9,405 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 826,000 (20)県支出金 福岡県利子補給補助金 2,523,000 (22)寄附金 商工業振興費寄附金 1,620 (25)諸収入 その他の雑入 55,834	

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
328 ↳ 333	(7. 経済観光文化費)	(1. 商工費)	(2. 商工業振興費)			

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明	千円
%		
	3. 新産業・企業の集積促進	4,266,941 (3,973,061)
	ア 創業及び第二創業並びに経営の革新	468,980 (352,758)
	・スタートアップ支援施設事業	212,138
	・急成長を目指すスタートアップの成長支援	76,290
	・スタートアップカフェの運営	62,302
	・スタートアップ拠点都市形成事業	30,871
	・特定創業支援事業利用者への支援	23,057
	・国家戦略特区推進に関する総合経費	18,945
	・外国人の創業支援	12,727
	・外部人材によるIPO(新規上場)成長支援プログラム	9,158
	・九州スタートアップコミュニティサミットの開催	6,000
	・福岡スタートアップ・サポーターズ協議会事業	5,690
	・その他	11,802
	イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進	1,093,473 (732,508)
	・九大新町における研究開発拠点の形成	341,889
	・水素リーダー都市プロジェクト	315,186
	・九州先端科学技術研究所(ISIT)支援	260,797
	・エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	97,157
	・福岡グリーンイノベーションチャレンジ	17,907
	・九州大学学術研究都市推進機構支援	17,680
	・半導体・デジタル産業振興事業	17,044
	・DX推進エコシステム形成事業	10,598
	・大学のまちづくり	5,559
	・その他	9,656
	ウ 企業立地及び産業集積の促進	2,653,797 (2,849,845)
	・企業立地促進制度の実施	2,633,539
	・重点分野の企業誘致推進事業	14,745
	・その他	5,513
	エ 国際金融機能の誘致	50,691 (37,950)
	・国際金融機能誘致推進事業	16,034
	・外資系金融機関等の誘致推進	34,657
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	産学連携交流センター使用料	80,397
	経済観光文化施設使用料	1,169
	(19)国庫支出金	
	デジタル田園都市国家構想交付金	59,085
	商工業振興費補助金	20,000
	(21)財産収入	
	土地貸付収入	100,845
	建物等貸付収入	1,210
	(22)寄附金	
	商工業振興費寄附金	63,990
	(25)諸収入	
	その他の雑入	324
	(26)市債	
	商工業振興債	95,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー ー ー	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
328 ┆ 333	(7. 経済観光文化費)	(1. 商工費)	(2. 商工業振興費)			
332 ┆ 335			3. 商工金融資金	188,659,000	194,876,000	△6,217,000

対前年度 伸 率 (C) / (B)	説 明	
%		千円
	4. 国際ビジネス・クリエイティブ関連産業の振興	391,508 (384,113)
	ア 海外市場へのビジネス展開の促進	73,508 (67,733)
	・アジア経済交流センター等事業	27,000
	・国際貢献・ビジネス展開事業	11,149
	・アジアビジネス促進・支援事業	8,650
	・ポストコロナ海外展開トライアル推進事業	7,709
	・姉妹都市等との経済交流事業	7,543
	・フードエキスポ九州	2,000
	・その他	9,457
	イ クリエイティブ関連産業の振興	122,853 (152,828)
	・クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	87,381
	・クリエイティブ関連産業の振興	18,880
	・音楽都市振興事業	6,787
	・メタバースを活用したクリエイティブ関連企業支援	5,000
	・フィルムコミッション事業	3,805
	・eスポーツビジネス創出事業	1,000
	ウ にぎわいの創出	195,147 (163,552)
	・祭り振興事業	92,181
	・博多町家ふるさと館	84,442
	・屋台プロモーション強化事業	12,566
	・屋台の魅力向上事業	3,744
	・祭り運営のデジタル化促進事業	2,214
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	経済観光文化施設使用料	45
	(19)国庫支出金	
	デジタル田園都市国家構想交付金	1,500
	(21)財産収入	
	音楽産業振興基金利子収入	128
	(22)寄附金	
	商工業振興費寄附金	8,028
	(23)繰入金	
	音楽産業振興基金受入金	4,000
	(25)諸収入	
	その他の雑入	1,534
	5. その他の経費	31,804 (31,731)
	ア 計量検査費	28,317 (28,308)
	イ その他の経費	3,487 (3,423)
	関連歳入	
	(18)使用料及び手数料	
	計量器検査等手数料	6,155
	(21)財産収入	
	株式会社博多ステーションビル出資金配当金	1,400
	博多バスターミナル株式会社出資金配当金	2,400
△ 3.2	商工金融資金	188,659,000 (194,876,000)
	ア 商工業振興資金	14,496,000 (13,491,000)
	イ 小口事業資金	8,554,000 (6,260,000)
	ウ 経営安定化特別資金	155,232,000 (163,691,000)
	エ 緊急景気対策特別資金	145,000 (200,000)
	オ 経営改善サポート資金	510,000 (273,000)
	カ 東日本大震災緊急保証特別資金	24,000 (25,000)
	キ 創業支援資金	5,030,000 (4,992,000)
	ク 新事業開拓資金	985,000 (1,908,000)
	ケ ワールドビジネス振興資金	232,000 (351,000)
	コ 災害復旧特別資金	740,000 (856,000)
	サ カーボンニュートラル資金	402,000 (487,000)
	シ 設備対応資金	285,000 (315,000)
	ス 共同事業資金	24,000 (27,000)
	セ 特別資金	2,000,000 (2,000,000)
	関連歳入	
	(25)諸収入	
	商工金融資金元利収入	188,659,000

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー ー	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
334 ↳ 339	(7. 経済観光文化費)	2. 観光費	1. 観光費	3,457,790	2,942,009	515,781

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%		
17.5	1. 一般職職員給与費等 一般職職員51人(うち派遣職員5人・会計年度任用職員8人)	425,790 (446,246)
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	115 2,180
	2. 観光・MICEの振興 ア 九州のゲートウェイ都市機能強化	3,032,000 (2,495,763) 1,956,034 (1,888,213)
	<ul style="list-style-type: none"> ・MICE施設維持 819,522 ・国内を代表するMICE拠点の形成 800,491 ・修学旅行等による都市圏周遊の推進 58,262 ・高付加価値旅行の推進による誘客事業 39,083 ・デジタルマーケティング情報発信 37,284 ・九州広域連携誘客事業 35,500 ・デジタルサイネージ等を活用した情報発信の強化 35,019 ・福岡型ワーケーション推進事業 34,726 ・観光案内機能の強化事業 14,896 ・デジタルマーケティング回遊分析 14,111 ・その他 67,140 	
	イ MICE都市としてのプレゼンス向上	326,443 (186,527)
	<ul style="list-style-type: none"> ・世界水泳にあわせた受入環境の充実 164,633 ・ポストコロナMICE誘致強化事業 49,231 ・ポストコロナMICE支援事業 41,895 ・MICE誘致推進事業 33,866 ・サステナブルツーリズム推進事業 24,288 ・MICEワンストップ体制の運営 11,630 ・MICE人材育成事業 900 	
	ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進	749,523 (421,023)
	<ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域における観光振興 232,018 ・博多旧市街プロジェクト 89,414 ・国民休暇村の維持管理 76,237 ・観光・コンベンション振興事業負担金 67,620 ・都心部のリバーフロントを活かした賑わい創出事業 55,580 ・観光産業の活性化に向けた推進体制の強化 49,666 ・宿泊事業者受入環境充実の支援 43,855 ・福岡城・鴻臚館における観光振興事業 40,852 ・歴史文化を活かした観光振興事業 28,263 ・観光振興の検討 13,581 ・クルーズ船観光客の受入調整 12,562 ・観光地におけるマナー啓発・受入改善事業 8,866 ・まち歩き観光振興事業 6,966 ・その他 24,043 	
	関連歳入 (17)分担金及び負担金 観光施設費負担金 29,111 (18)使用料及び手数料 経済観光文化施設使用料 1,215 (19)国庫支出金 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 128,016 (21)財産収入 土地貸付収入 3 観光振興基金利子収入 2,066 (22)寄附金 観光費寄附金 170,000 (23)繰入金 観光振興基金受入金 211,383 (26)市債 観光施設整備債 218,000	

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ページ	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
338 ↳ 341	(7. 経済観光文化費)	3. 文化費	1. 文化振興費	千円 3,648,844	千円 2,778,337	千円 870,507
340 ↳ 345			2. ミュージアム費	1,953,952	1,596,029	357,923

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%		
31.3	1. 一般職職員給与費等 一般職職員122人(うち派遣職員5人・会計年度任用職員2人)	1,027,770 (1,006,946)
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入 埋蔵文化財発掘調査受託収入	273 828 1,361
	2. 文化芸術の振興 ア 文化芸術振興経費 ・アートのまちづくり推進事業 ・九州交響楽団補助金 ・文化芸術振興財団補助金 (福岡市民芸術祭、子ども文化芸術魅力発見事業、 文化芸術活動者等の活動支援等)	2,621,074 (1,771,391) 594,773 (462,959) 195,071 160,000 83,923
	イ 文化施設費 ・博多座管理運営・維持補修 ・市民会館管理運営 ・福岡サンパレス管理・維持補修 ・千代音楽・演劇練習場管理運営 ・祇園音楽・演劇練習場管理運営 ・塩原音楽・演劇練習場管理運営 ・千早音楽・演劇練習場管理運営 ・拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備)	76,826 27,000 11,879 7,991 32,083 2,026,301 (1,308,432) 1,260,638 227,210 182,650 122,408 114,170 31,606 36,895 50,724
	関連歳入 (18)使用料及び手数料 市民会館使用料 音楽・演劇練習場使用料 博多座使用料 経済観光文化施設使用料 (19)国庫支出金 文化芸術振興費補助金 (21)財産収入 土地貸付収入 建物等貸付収入 (25)諸収入 向島ポンプ場施設管理費負担金 その他の雑入	84,623 52,889 9,652 10,440 41,142 184 13,860 15,460 988
22.4	1. 一般職職員給与費等 一般職職員32人(うち会計年度任用職員32人)	107,428 (111,693)
	関連歳入 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入	423 7,739
	2. ミュージアム施策推進経費	1,410 (1,443)

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(Δ) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
340 ↳ 345	(7. 経済観光文化費)	(3. 文化費)	(2. ミュージアム費)			

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
	3. 美術館費	837,799	(774,795)
	ア 管理運営費	390,712	(370,928)
	イ 常設展等経費	39,691	(32,495)
	ウ 特別企画展経費	15,000	(24,000)
	エ 資料収集等経費	42,178	(8,422)
	オ 施設整備費	350,218	(338,950)
	関連歳入		
	(18)使用料及び手数料		
	経済観光文化施設使用料	11,627	
	美術館使用料	33,608	
	美術館資料撮影等手数料	1	
	(21)財産収入		
	物品売払収入	2,107	
	(22)寄附金		
	ミュージアム費寄附金	2,320	
	(25)諸収入		
	美術館事業助成金	1,077	
	4. アジア美術館費	340,879	(289,575)
	ア 管理運営費	269,315	(238,641)
	イ 交流事業等経費	31,422	(33,916)
	ウ 常設展等経費	2,454	(5,390)
	エ 特別企画展経費	8,706	(5,000)
	オ 資料収集等経費	14,578	(6,628)
	カ 施設整備費	14,404	(0)
	関連歳入		
	(18)使用料及び手数料		
	経済観光文化施設使用料	3,259	
	アジア美術館使用料	20,833	
	アジア美術館資料撮影等手数料	1	
	(19)国庫支出金		
	文化芸術振興費補助金	3,000	
	(21)財産収入		
	物品売払収入	303	
	(22)寄附金		
	ミュージアム費寄附金	820	
	(25)諸収入		
	アジア美術館事業助成金	506	
	その他の雑入	8,388	
	5. 博物館費	666,436	(418,523)
	ア 管理運営費	344,018	(311,181)
	イ 常設展等経費	12,275	(12,469)
	ウ 特別企画展経費	17,300	(9,300)
	エ 資料収集等経費	12,991	(12,190)
	オ 施設整備費	250,030	(43,154)
	カ 市史編さん経費	29,822	(30,229)
	関連歳入		
	(18)使用料及び手数料		
	経済観光文化施設使用料	2,163	
	博物館使用料	34,424	
	博物館資料撮影等手数料	8	
	(21)財産収入		
	物品売払収入	5,999	
	(22)寄附金		
	ミュージアム費寄附金	3,257	
	(25)諸収入		
	その他の雑入	167	
	(26)市債		
	文化施設整備事業債	49,000	

予算案 説明書 (その一) 掲 載 ペー ー	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
344 ↳ 349	(7. 経済観光文化費)	(3. 文化費)	3. 文化財費	1,227,326	2,442,378	△1,215,052
歳 出 合 計				209,058,434	215,482,146	△6,423,712

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明	千円
%		
△ 49.7	1. 一般職職員給与費等 一般職職員330人(うち会計年度任用職員330人)	296,663 (273,677)
	関連歳入 (19)国庫支出金 文化財保存事業費補助金 (25)諸収入 雇用保険料収入 厚生年金保険料収入 埋蔵文化財発掘調査受託収入	26,924 484 5,703 196,915
	2. 文化財の保存・活用	930,663 (2,168,701)
	ア 文化財保存管理費	282,029 (204,467)
	・一般管理費 ・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業 ・展示館管理費 ・赤煉瓦文化館管理費 ・文化財防災対策事業 ・歴史文化の魅力発信事業 ・その他	120,739 52,562 51,317 24,080 8,051 2,500 22,780
	イ 埋蔵文化財調査費	176,613 (1,241,620)
	・受託調査費 ・埋蔵文化財整理室管理費 ・事前審査費 ・史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業 ・その他	113,548 45,880 8,906 3,178 5,101
	ウ 史跡保存整備費	363,488 (338,099)
	・福岡城跡復元整備事業 ・史跡等公有化事業 ・鴻臚館整備・活用事業 ・史跡環境整備 ・福岡城整備基金積立金 ・生の松原元寇防塁集客促進事業 ・その他	186,055 54,141 45,158 34,106 26,009 6,345 11,674
	エ 埋蔵文化財センター費	108,533 (384,515)
	・施設管理費 ・埋蔵文化財センター整備事業 ・埋蔵文化財公開活用推進事業 ・月隈収蔵庫整備事業 ・その他	84,350 14,209 2,607 1,918 5,449
	関連歳入 (18)使用料及び手数料 経済観光文化施設使用料 赤煉瓦文化館使用料 生の松原元寇防塁駐車場使用料 図書資料複写手数料 (19)国庫支出金 文化財保存事業費補助金 (20)県支出金 権限移譲事務費委託金 (21)財産収入 福岡城整備基金利子収入 (22)寄附金 福岡城整備事業寄附金 (25)諸収入 埋蔵文化財発掘調査受託収入 その他の雑入 (26)市債 文化財保存整備債	2,184 1,669 984 53 179,020 15 1,009 25,000 113,548 1,208 107,000
△ 3.0		

② 債務負担行為

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
350 ┆ 351	(商工費) スタートアップ支援施設運営事業	千円 1,231,580		千円 —
	(商工費) 福岡市商工業振興資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市商工業振興資金に係る 保証額の事故率3パーセント 以内における福岡県信用保証 協会の損失負担額の2分の1 相当額	—	—
352 ┆ 353	(商工費) 福岡市小口事業資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市小口事業資金に係る保 証額の事故率5パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の2分の1相 当額	—	—
	(商工費) 福岡市経営安定化特別資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市経営安定化特別資金に 係る保証額の事故率5パーセ ント以内における福岡県信用 保証協会の損失負担額の2分 の1相当額	—	—
	(商工費) 福岡市経営改善サポート資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市経営改善サポート資金 に係る保証額の事故率10パー セント以内における福岡県信 用保証協会の損失負担額の2 分の1相当額	—	—
	(商工費) 福岡市創業支援資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市創業支援資金に係る保 証額の事故率10パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の3分の2相 当額	—	—
354 ┆ 355	(商工費) 福岡市新事業開拓資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市新事業開拓資金に係る 保証額の事故率20パーセント 以内における福岡県信用保証 協会の損失負担額の2分の1 相当額	—	—
	(商工費) 福岡市ワールドビジネス振興 資金に係る保証額の事故率5 パーセント以内における福岡 県信用保証協会の損失負担額 の2分の1相当額	福岡市ワールドビジネス振興 資金に係る保証額の事故率5 パーセント以内における福岡 県信用保証協会の損失負担額 の2分の1相当額	—	—

当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		特定財源			一般財源又は 当該事業財源
期間	金額	国県支出金	地方債	その他	
	千円	千円	千円	千円	千円
令和6年度から 令和10年度まで	6年度以降 1,231,580	—	—	—	1,231,580
令和6年度から 令和20年度まで	福岡市商工業振興資金に係る保証額の事故率3パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市商工業振興資金に係る保証額の事故率3パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和20年度まで	福岡市小口事業資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市小口事業資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和20年度まで	福岡市経営安定化特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市経営安定化特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和25年度まで	福岡市経営改善サポート資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市経営改善サポート資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和20年度まで	福岡市創業支援資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の3分の2相当額	—	—	—	福岡市創業支援資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の3分の2相当額
令和6年度から 令和25年度まで	福岡市新事業開拓資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市新事業開拓資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和20年度まで	福岡市ワールドビジネス振興資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市ワールドビジネス振興資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額

予算案 説明書 (その二) 掲 載 ページ	事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額	
			期 間	金 額
354 ┆ 355	(商工費) 福岡市災害復旧特別資金に係る 信用保証に対する損失補償	千円 福岡市災害復旧特別資金に係る 保証額の事故率20パーセン ト以内における福岡県信用保 証協会の損失負担額の2分の 1相当額	—	—
	(商工費) 福岡市カーボンニュートラル資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市カーボンニュートラル資 金に係る保証額の事故率10 パーセント以内における福岡 県信用保証協会の損失負担額 の2分の1相当額	—	—
356 ┆ 357	(商工費) 福岡市設備対応資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市設備対応資金に係る保 証額の事故率5パーセント以 内における福岡県信用保証協 会の損失負担額の2分の1相 当額	—	—
	(商工費) 福岡市特別資金に係る 信用保証に対する損失補償	福岡市特別資金に係る保証額 の事故率5パーセント以内にお ける福岡県信用保証協会の損 失負担額の2分の1相当額	—	—
	(観光費) 北崎地区立ち寄りスポット整備事業	75,287	—	—
	(文化費) 福岡城跡復元整備事業	132,961	—	—

当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳			
		特 定 財 源			一般財源又は 当該事業財源
期 間	金 額	国県支出金	地方債	その他	
		千円	千円	千円	千円
令和6年度から 令和20年度まで	福岡市災害復旧特別資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市災害復旧特別資金に係る保証額の事故率20パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和25年度まで	福岡市カーボンニュートラル資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市カーボンニュートラル資金に係る保証額の事故率10パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和25年度まで	福岡市設備対応資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市設備対応資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度から 令和20年度まで	福岡市特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額	—	—	—	福岡市特別資金に係る保証額の事故率5パーセント以内における福岡県信用保証協会の損失負担額の2分の1相当額
令和6年度	75,287	—	—	—	75,287
令和6年度	132,961	66,480	59,000	—	7,481

(参考) 負担金、補助及び交付金の予算額

(単位:千円)

名称	交付先	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	差引増減	所管課
伝統産業振興負担金	(商工費)	7,149	6,489	660	
	福岡県物産振興会	200	200	—	地域産業支援課
	福岡市伝統的工芸品振興委員会	5,911	5,251	660	地域産業支援課
	全国伝統的工芸品まつり出品協議会	48	48	—	地域産業支援課
	博多伝統職の会	990	990	—	地域産業支援課
技能振興事業負担金	(商工費)	2,400	2,400	—	
	福岡市技能職団体連合会	2,400	2,400	—	地域産業支援課
地域産業振興負担金	(商工費)	272,739	309,744	△37,005	
	スタートアップ支援施設運営委員会	87,106	87,106	—	創業支援課
	福岡スタートアップ・サポーターズ協議会	5,690	2,000	3,690	創業支援課
	福岡スタートアップ・コンソーシアム	4,197	4,197	—	創業支援課
	福岡県半導体・デジタル産業振興会議	17,044	17,571	△527	新産業振興課
	福岡エレコン交流会	300	300	—	新産業振興課
	九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会	120	120	—	新産業振興課
	福岡県水素グリーン成長戦略会議	1,500	1,500	—	新産業振興課
	福岡市グリーン水素活用推進協議会	36,000	29,440	6,560	新産業振興課
	福岡市地球温暖化対策市民協議会	6,025	18,025	△12,000	新産業振興課
	福岡県産業デザイン協議会	100	100	—	コンテンツ振興課
	福岡ミュージックマンス主催者会	1,500	1,500	—	コンテンツ振興課
	福岡ゲーム産業振興機構	6,500	7,000	△500	コンテンツ振興課
	福岡フィルムコミッション	3,805	2,805	1,000	コンテンツ振興課
	クリエイティブ福岡推進協議会	92,775	87,515	5,260	コンテンツ振興課
	明星和楽実行委員会	3,000	3,000	—	コンテンツ振興課
	福岡eスポーツ協会	1,000	41,200	△40,200	コンテンツ振興課
	福岡音楽都市協議会	6,077	6,365	△288	コンテンツ振興課
広域大学連携事業負担金	(商工費)	5,000	5,000	—	
	福岡未来創造プラットフォーム	5,000	5,000	—	産学連携課
スタートアップ都市推進協議会負担金	(商工費)	1,000	1,000	—	
	スタートアップ都市推進協議会	1,000	1,000	—	創業支援課
海外市場開拓負担金	(商工費)	5,150	5,150	—	
	福岡アジアビジネス支援委員会	2,000	2,000	—	国際経済課
	福岡フードビジネス協議会	1,150	1,150	—	国際経済課
	フードエキスポ九州実行委員会	2,000	2,000	—	国際経済課
貿易振興関係協議会等負担金	(商工費)	31,600	31,600	—	
	日本貿易振興機構	4,000	4,000	—	国際経済課
	九州経済国際化推進機構	600	600	—	国際経済課
	福岡貿易会	27,000	27,000	—	国際経済課
外国人材受入支援負担金	(商工費)	0	3,597	△3,597	
	外国人材受入支援事業実行委員会	0	3,597	△3,597	経営支援課
にぎわい活性化負担金	(商工費)	56,394	57,353	△959	
	どんたく参加実行委員会	13,369	12,653	716	まつり振興課
	福岡市民の祭り振興会	30,625	32,000	△1,375	まつり振興課
	博多祇園山笠事業委員会	11,000	11,300	△300	まつり振興課
	おおほりまつり実行委員会	1,400	1,400	—	まつり振興課

(単位:千円)

名称	交付先	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	差引増減	所管課
観光関係協議会等負担金	(観光費)	8,513	8,512	1	
	福岡空港国際観光案内所運営協議会	2,000	2,000	—	観光産業課
	福岡市ホテル旅館協会	1,368	1,368	—	観光産業課
	九州縦断観光ルート協議会	2,500	2,500	—	観光マーケティング課
	福岡県観光推進協議会	2,280	2,280	—	クルーズ課
	グランドクロス広域連携協議会	112	111	1	クルーズ課
	福岡地区観光協議会	253	253	—	クルーズ課
観光・コンベンション振興事業負担金	(観光費)	457,320	401,244	56,076	
	福岡観光コンベンションビューロー	440,572	379,828	60,744	観光産業課
	福岡検定実行委員会	2,810	7,478	△4,668	観光産業課
	博多ライトアップウォーク実行委員会	8,835	8,835	—	地域観光推進課
	福岡おもてなし委員会	4,483	4,483	—	クルーズ課
	国際観光振興機構	500	500	—	MICE推進課
	自治体国際化協会	120	120	—	MICE推進課
ふくおか歴史資源活用協議会負担金	(観光費) (文化費)	4,075	2,485	1,590	
	ふくおか歴史資源活用協議会	4,075	2,485	1,590	地域観光推進課 文化財活用課
博多の魅力発信会議負担金	(観光費)	0	4,039	△4,039	
	博多の魅力発信会議	0	4,039	△4,039	地域観光推進課
文化事業費負担金	(文化費)	92,855	63,654	29,201	
	日本伝統工芸展福岡展実行委員会	170	170	—	文化振興課
	九州文化協会	1,100	1,100	—	文化振興課
	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会	27,000	27,000	—	文化振興課
	地域創造	8,921	8,700	221	文化振興課
	まるごとミュージアム実行委員会	0	18,023	△18,023	文化振興課
	福岡音楽都市協議会	3,742	4,661	△919	文化振興課
	アートフェアアジア福岡実行委員会	6,000	4,000	2,000	アートのまちづくり推進担当
	Fukuoka Art Next 推進委員会	45,922	0	45,922	アートのまちづくり推進担当
特別企画展負担金	(文化費)	43,106	39,400	3,706	
	福岡市美術展運営委員会	3,400	2,400	1,000	美術館
	特別企画展実行委員会(美術館)	14,000	23,000	△9,000	美術館
	特別企画展実行委員会(アジア美術館)	8,706	5,000	3,706	アジア美術館
	特別企画展実行委員会(博物館)	17,000	9,000	8,000	博物館
福岡城さくらまつり実行委員会負担金	(文化費)	200	200	—	
	福岡城さくらまつり実行委員会	200	200	—	史跡整備活用課
文化財活用事業費負担金	(文化費)	650	3,640	△2,990	
	古代おもてなし料理の復元・活用事業実行委員会	650	3,640	△2,990	史跡整備活用課
負担金 計		988,151	945,507	42,644	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。

(単位:千円)

名称	交付先	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	差引増減	所管課
小規模事業指導事業補助金	(商工費)	12,400	12,400	—	
	経営改善普及事業を行う者	12,400	12,400	—	経営支援課
共同事業促進補助金	(商工費)	10,800	142,832	△132,032	
	商店街等	10,800	20,700	△9,900	地域産業支援課
	福岡商工会議所	0	122,132	△122,132	地域産業支援課
受注促進及び販路開拓推進事業補助金	(商工費)	1,100	1,200	△100	
	中小企業支援団体及び団体又は連合会	1,100	1,200	△100	経営支援課
利子補給補助金	(商工費)	2,523,000	3,635,386	△1,112,386	
	福岡県中小企業振興センター	2,523,000	3,635,386	△1,112,386	経営支援課
高度化促進補助金	(商工費)	2,665	2,870	△205	
	市内複数の組合等からなる連合会	2,555	2,555	—	政策調整課
	協同組合等	110	110	—	経営支援課
	商店街等	0	205	△205	地域産業支援課
労働環境・従業員福祉促進事業補助金	(商工費)	1,100	1,100	—	
	企業等団体	1,100	1,100	—	経営支援課
創業者育成補助金	(商工費)	48,646	33,313	15,333	
	創業者	48,646	33,313	15,333	創業支援課
伝統産業振興補助金	(商工費)	6,400	6,400	—	
	博多人形商工業協同組合	1,200	1,200	—	地域産業支援課
	福岡県伝統的工芸品振興協議会	200	200	—	地域産業支援課
	博多織技能開発養成学校	5,000	5,000	—	地域産業支援課
福岡流通団地振興補助金	(商工費)	300	300	—	
	福岡流通センター内の企業組合等	300	300	—	経営支援課
にぎわい活性化補助金	(商工費)	32,800	32,800	—	
	博多祇園山笠振興会	27,800	27,800	—	まつり振興課
	博多松囃子振興会	2,200	2,200	—	まつり振興課
	博多仁和加振興会	300	300	—	まつり振興課
	中洲まつり実行委員会	1,300	1,300	—	まつり振興課
	ふくこいアジア祭り組織委員会	1,000	1,000	—	まつり振興課
	屋台営業者団体	200	200	—	まつり振興課
産学連携推進補助金	(商工費)	309,123	323,871	△14,748	
	九州先端科学技術研究所	291,443	306,191	△14,748	新産業振興課
	九州大学学術研究都市推進機構	17,680	17,680	—	産学連携課
新産業振興補助金	(商工費)	10,000	10,000	—	
	中小企業等	10,000	10,000	—	新産業振興課
D×促進モデル補助金	(商工費)	0	42,000	△42,000	
	中小企業等	0	42,000	△42,000	創業支援課
観光振興事業補助金	(観光費)	48,575	39,000	9,575	
	宿泊事業者	43,575	39,000	4,575	観光産業課
	レンタサイクル等運営事業者	5,000	0	5,000	地域観光推進課
福岡コンベンションセンター補助金	(観光費)	116,955	374,727	△257,772	
	福岡コンベンションセンター	116,955	374,727	△257,772	MICE推進課

(単位:千円)

名称	交付先	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	差引増減	所管課
文化事業費補助金	(文化費)	254,072	258,921	△4,849	
	福岡市文化芸術振興財団	88,172	93,021	△4,849	文化振興課
	九州交響楽団	160,000	160,000	—	文化振興課
	西日本文化協会	1,150	1,150	—	文化振興課
	福岡県美術展覧会実行委員会	170	170	—	文化振興課
	筑前琵琶保存会	70	70	—	文化振興課
	筑前琵琶福岡旭会	70	70	—	文化振興課
	西部伝統工芸展実行委員会	70	70	—	文化振興課
	福岡文化連盟	750	750	—	文化振興課
	帝国華道院九州連合会	70	70	—	文化振興課
	西日本華道連盟福岡支部	70	70	—	文化振興課
	郷土の学術及び美術工芸を研究・収集対象とする博物館	440	440	—	文化振興課
	船乗り込み実行委員会	2,700	2,700	—	文化施設課
	日本の伝統文化を留学生等に教授している団体	340	340	—	文化施設課
文化財事業費補助金	(文化費)	2,080	2,080	—	
	文化財の保持者又は保持団体	2,080	2,080	—	文化財活用課
文化財保存事業費補助金	(文化費)	67,674	68,507	△833	
	文化財の所有者	67,674	68,507	△833	文化財活用課
補助金 計		3,447,690	4,987,707	△1,540,017	
立地交付金	(商工費)	533,196	746,388	△213,192	
	認定事業者	533,196	746,388	△213,192	企業誘致課
交付金 計		533,196	746,388	△213,192	

(4) モーターボート競走事業会計予算案

①概要

ア 業務の予定量

(単位：日、千円)

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較	
			増減 (A-B)	率 (A/B) %
年間開催日数	168	168	—	100.0
年間舟券売上金額	73,144,000	68,139,000	5,005,000	107.3
一日平均舟券売上金額	435,381	405,589	29,792	107.3
開催事務受託売上金額	6,384,000	6,412,000	△ 28,000	99.6
場間場外発売事務受託売上金額	13,719,000	15,216,000	△ 1,497,000	90.2

イ 収益的収入及び支出

区分	款	項	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較	
					増減 (A-B)	率 (A/B) %
収入	モーターボート競走 事業収益	1. 営業収益	千円 84,080,918	千円 78,782,347	千円 5,298,571	% 106.7
		2. 営業外収益	35,242	45,350	△ 10,108	77.7
		計	84,116,160	78,827,697	5,288,463	106.7
支出	モーターボート競走 事業費用	1. 営業費用	79,897,571	74,163,466	5,734,105	107.7
		2. 営業外費用	12,470	8,980	3,490	138.9
		3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
		計	79,911,041	74,173,446	5,737,595	107.7
		差 引	4,205,119	4,654,251	△ 449,132	90.4

ウ 資本的収入及び支出

区分	款	項	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較	
					増減 (A-B)	率 (A/B)
収入	資本的収入		千円	千円	千円	%
			—	—	—	
支出	資本的支出	1. 建設改良費	1,007,003	263,562	743,441	382.1
		2. 利益剰余金繰出金	4,000,000	4,000,000	—	100.0
		3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
		計	5,008,003	4,264,562	743,441	117.4
差引			△ 5,008,003	△ 4,264,562	△ 743,441	117.4

補てん財源	損益勘定留保資金等	1,008,003	264,562	743,441	381.0
	利益剰余金処分額	4,000,000	4,000,000	—	100.0
	計	5,008,003	4,264,562	743,441	117.4

エ 予定支出の各項の経費の金額の流用

予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合	消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用
----------------------------	---

オ 利益剰余金の予定処分

一般会計繰出金	4,000,000 千円
---------	--------------

② 款項目別説明資料

ア 収益的収入

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
172	1. モーターボート 競走事業収益	1. 営業収益	1. 開催収益	80,458,400	74,952,900	5,505,500
			2. 開催事務 受託収益	1,000,093	979,183	20,910
			3. 場間場外発売 事務受託収益	2,364,161	2,618,192	△254,031
			4. その他営業収益	258,264	232,072	26,192
		2. 営業外収益	1. 使用料	18,011	16,385	1,626
			2. 受取利息及び 配当金	1,482	13,213	△11,731
			3. 長期前受金戻入	15,598	15,598	—
			4. 雑収益	151	154	△3
収益的収入 合計				84,116,160	78,827,697	5,288,463

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明		
%			千円
7.3	1. 本場勝舟投票券発売金 2. 電話投票勝舟投票券発売金 3. 場外発売勝舟投票券発売金	7,836,400 57,464,000 15,158,000	(7,542,700) (53,032,100) (14,378,100)
2.1	1. 共同開催事業に伴う受託収益 ア 委託金 イ 施設貸付料	969,808 30,285	(946,918) (32,265)
△ 9.7	1. 他場主催レースの発売受託収益	2,364,161	(2,618,192)
11.3	1. 入場料等 2. 投票事故収入 3. 時効金収入 4. 雑収入	174,559 1 64,739 18,965	(169,314) (1) (57,641) (5,116)
9.9	1. 食堂・売店貸付等 2. 駐車場貸付料	12,636 5,375	(11,704) (4,681)
△ 88.8	1. 貸付金利息 2. 有価証券利息	1,482 —	(9,880) (3,333)
0.0	1. 受贈財産評価額戻入	15,598	(15,598)
△ 1.9	1. 不用品売却益 2. その他雑入	100 51	(100) (54)
6.7			

イ 収益的支出

予算案 説明書 (その二) 掲 載 ページ	款	項	目	令和5年度 予 算 額 (A)	令和4年度 予 算 額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
173	1. モーターボート 競走事業費用	1. 営業費用	1. 開催費	77,029,139	71,602,148	5,426,991
			2. 場間場外発売 事務受託費	978,263	980,916	△2,653
			3. 総係費	1,039,993	809,428	230,565
			4. 減価償却費	699,885	749,756	△49,871
			5. 資産減耗費	150,291	21,218	129,073
		2. 営業外費用	1. 消費税及び 地方消費税	11,470	7,980	3,490
			2. 雑支出	1,000	1,000	—
		3. 予備費	1. 予備費	1,000	1,000	—
収 益 的 支 出 合 計				79,911,041	74,173,446	5,737,595

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C)/(B)	説 明		
%			千円
7.6	1. 勝舟投票券払戻金 2. 勝舟投票券返還金 3. 船舶等振興機関交付金 4. 競走実施機関交付金 5. 地方公共団体金融機構納付金 6. 従事員人件費22人(うち会計年度任用職員22人) 7. 舟艇費 8. 施設費 9. 選手費 10. 場間場外委託費 11. その他開催に係る経費	54,858,000 7,314,400 2,322,689 914,431 513,112 94,911 120,734 473,765 1,387,974 2,550,004 6,479,119	(51,104,250) (6,813,900) (2,155,365) (852,968) (640,512) (110,310) (223,397) (428,178) (1,372,629) (2,411,950) (5,488,689)
△ 0.3	1. 他場主催レースの発売受託費用	978,263	(980,916)
28.5	1. 職員人件費68人(うち会計年度任用職員30人) 2. その他モーターボート競走事業活動に係る経費	506,499 533,494	(427,574) (381,854)
△ 6.7	1. 有形固定資産減価償却費 2. 無形固定資産減価償却費	699,852 33	(749,527) (229)
608.3	1. 固定資産除却費	150,291	(21,218)
43.7	1. 消費税納付額	11,470	(7,980)
0.0	1. 消費税計算による振替(非現金支出)	1,000	(1,000)
0.0	1. 予備費	1,000	(1,000)
7.7			

ウ 資本的支出

予算案 説明書 (その二) 掲載 ページ	款	項	目	令和5年度 予算額 (A)	令和4年度 予算額 (B)	差引増減(△) (A) - (B) (C)
				千円	千円	千円
174	1. 資本的支出	1. 建設改良費	1. 施設整備費	1,004,253	262,562	741,691
			2. 固定資産購入費	2,750	1,000	1,750
		2. 利益剰余金 繰出金	1. 他会計繰出金	4,000,000	4,000,000	—
		3. 予備費	1. 予備費	1,000	1,000	—
資本的支出 合計				5,008,003	4,264,562	743,441

() 内は前年度予算額

対前年度 伸率 (C) / (B)	説 明		
%		千円	
282.5	1. 場内施設整備 2. 海上施設整備	931,653	(56,928)
		72,600	(205,634)
175.0	1. 開催に係る固定資産購入費	2,750	(1,000)
0.0	1. 一般会計への繰出金	4,000,000	(4,000,000)
0.0	1. 予備費	1,000	(1,000)
17.4			

(参考) 負担金、補助及び交付金の予算額

(単位:千円)

名称	交付先	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	差引増減	所管課
選手共済分担金		132,091	120,993	11,098	
	全国モーターボート競走施行者協議会	132,091	120,993	11,098	経営企画課
施行者協議会等負担金		430,856	312,871	117,985	
	全国モーターボート競走施行者協議会	429,093	310,940	118,153	経営企画課
	九州地区モーターボート競走施行者協議会	1,763	1,931	△168	経営企画課
競走実施機関負担金		7,452	7,452	—	
	日本モーターボート競走会	7,452	7,452	—	経営企画課
福岡県内公営競技場連絡協議会負担金		60	60	—	
	福岡県内公営競技場連絡協議会	60	60	—	開催運営課
防犯協議会負担金		1,450	1,450	—	
	福岡競艇場防犯対策協議会	1,450	1,450	—	開催運営課
世界水泳福岡大会協賛負担金		400,000	—	400,000	
	世界水泳選手権2023福岡大会組織委員会	400,000	—	400,000	経営企画課
負担金 計		971,909	442,826	529,083	
船舶等振興機関交付金		2,322,689	2,155,365	167,324	
	日本財団	2,322,689	2,155,365	167,324	経営企画課
競走実施機関交付金		914,431	852,968	61,463	
	日本モーターボート競走会	914,431	852,968	61,463	経営企画課
交付金 計		3,237,120	3,008,333	228,787	
地方公共団体金融機構納付金		513,112	640,512	△127,400	
	地方公共団体金融機構	513,112	640,512	△127,400	経営企画課
納付金 計		513,112	640,512	△127,400	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。

2 条例案の概要

議案第 50 号 福岡市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例案について

議案番号	第 50 号
名 称	福岡市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例案
改正理由	この条例案を提出したのは、国際的な経済活動を取り巻く状況の変化に鑑み、福岡市貿易振興審議会を廃止する必要があるによる。
内 容	福岡市貿易振興審議会の廃止に伴い、福岡市附属機関設置に関する条例別表市長の部福岡市貿易振興審議会の項を削る。
施行期日	令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

福岡市貿易振興審議会の概要

<所掌事務>

福岡市貿易振興審議会は、市長の諮問に応じて本市貿易の振興に関し必要な事項を調査審議し、市長に対して答申し、又は意見を述べるもの。

<組織>

委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱又は任命する。

- (1) 関係官公庁の職員
- (2) 市議会議員
- (3) 関係業者
- (4) その他市長が必要と認めた者

3 組織編成案

□ : 新設 _____ : 変更 × : 廃止

現 行 (令和4年度 (4月1日))	編 成 案 (令和5年度)
<p>経済観光文化局 295</p> <p>理事 1</p> <p>総務・中小企業部 40</p> <ul style="list-style-type: none"> — 総 務 課 8 — 政 策 調 整 課 11 — 経 営 支 援 課 12 — 地 域 産 業 支 援 課 8 <p>創業・立地推進部 34</p> <ul style="list-style-type: none"> — 創 業 支 援 課 9 — 企 業 誘 致 課 7 — 新 産 業 振 興 課 10 <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(グリーンイノベーション戦略) (1) — 産 学 連 携 課 7 <p>部長(国際金融機能誘致) 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(国際金融機能誘致) 2 ↳ 課長(国際金融機能強化) 2 <p>国際経済・コンテンツ部 26</p> <ul style="list-style-type: none"> — 国 際 経 済 課 7 — コ ン テ ン ツ 振 興 課 11 <ul style="list-style-type: none"> ↳ ま っ り 振 興 課 7 <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(屋台の魅力向上) (1) <p>観光コンベンション部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> — 観 光 産 業 課 8 — 観 光 マーケティング課 7 — 地 域 観 光 推 進 課 8 — ク ル ー ズ 課 3 — M I C E 推 進 課 6 ↳ 課長(MICE施設整備) 6 <p>文化振興部 16</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 振 興 課 5 ↳ 課長(アートのまちづくり推進) 3 — 文 化 施 設 課 7 <p>美術館 13</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 事 業 管 理 課 4 — 学 芸 課 9 <p>アジア美術館 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 運 営 課 4 — 学 芸 課 6 <p>文化財活用部 51</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 財 活 用 課 10 — 史 跡 整 備 活 用 課 8 — 埋 蔵 文 化 財 課 26 ↳ 埋蔵文化財センター 6 <p>博物館 22</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化財活用部長が兼務】 — 運 営 課 6 — 学 芸 課 14 ↳ 市 史 編 さん 室 2 <p>ポートレース事業部 37</p> <ul style="list-style-type: none"> — 経 営 企 画 課 15 — 開 催 運 営 課 21 	<p>経済観光文化局 304</p> <p>理事 1</p> <p>総務・中小企業部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> — 総 務 課 8 — 政 策 調 整 課 10 — 経 営 支 援 課 11 — 地 域 産 業 支 援 課 9 <p>創業・立地推進部 39</p> <ul style="list-style-type: none"> — 創 業 支 援 課 10 — 企 業 誘 致 課 7 — 新 産 業 振 興 課 5 — 課 長 (水 素 推 進) 9 — 産 学 連 携 課 7 <p>部長(国際金融機能誘致) 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(国際金融機能誘致) 4 × 課長(国際金融機能強化) <p>国際経済・コンテンツ部 29</p> <ul style="list-style-type: none"> — 海 外 ビジネス支援課 7 — 国 際 経 済 企 画 課 3 — コ ン テ ン ツ 振 興 課 11 <ul style="list-style-type: none"> ↳ ま っ り 振 興 課 7 <ul style="list-style-type: none"> ↳ 課長(屋台の魅力向上) (1) <p>観光コンベンション部 38</p> <ul style="list-style-type: none"> — 観 光 産 業 課 7 — 観 光 マーケティング課 7 — 地 域 観 光 推 進 課 8 — ク ル ー ズ 課 3 — M I C E 推 進 課 6 ↳ 課長(MICE施設整備) 6 <p>文化振興部 18</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 振 興 課 5 ↳ 課長(アートのまちづくり推進) 5 — 文 化 施 設 課 7 <p>美術館 13</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 事 業 管 理 課 4 — 学 芸 課 9 <p>アジア美術館 10</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化振興部長が兼務】 — 運 営 課 4 — 学 芸 課 6 <p>文化財活用部 51</p> <ul style="list-style-type: none"> — 文 化 財 活 用 課 10 — 史 跡 整 備 活 用 課 8 — 埋 蔵 文 化 財 課 26 ↳ 埋蔵文化財センター 6 <p>博物館 22</p> <ul style="list-style-type: none"> ↳ 【文化財活用部長が兼務】 — 運 営 課 6 — 学 芸 課 14 ↳ 市 史 編 さん 室 2 <p>ポートレース事業部 38</p> <ul style="list-style-type: none"> — 経 営 企 画 課 16 — 開 催 運 営 課 21

※総務企画局から移管・名称変更